

4年目を迎えた「地域包括診療」

看護部主任：園山百々代

地域包括診療は、「患者さんが、住み慣れた地域で安心して健康に過ごしていただく」ための取り組みです。開始から4年目となり、患者さんは21名になりました。診察時には、医師と看護師が協力して、患者さん一人一人の目標にあわせた食事・運動・服薬・生活上の注意点等の指導をしています。また、患者さんと話ができる時間をつくり、不安な思いを受け止めながら、これからの生活を一緒に考えていくなど、元気に過ごすお手伝いをしています。患者さんやご家族からは「体調の変化を把握してくれているから安心できる」「家族で話す機会が増えた。病院で話ができるのも楽しみ」との声をいただいています。

＊地域包括診療対象者

① 高血圧症 ② 高脂血症 ③ 糖尿病 ④ 認知症 ⑤ 慢性心不全 ⑥ 慢性腎臓病
上記疾患のうち、2つ以上の病気がある方が対象で、家永医師と内科医師1名が地域包括診療医として対応しています。

＊地域包括診療のかかわりの一例



毎日の運動を目標にしている患者さんには頑張りが目にみえる形で取り組める「日本1周ウォーキングシート」を使っています。

自身が歩いた歩数で色を塗り、日本各地を旅した気持ちで楽しみながらウォーキングができるため好評です。

患者さんからの声

「このシートを完走すること」を目標に毎日朝・夕2回の散歩を日課にしているOさん。日本1周を完走しました！完走後に家永院長から表彰状を受け取ったOさんは、「この歳で表彰状をもらえるなんて思わなかった」「健康のために毎日続けることが大事でこれからも自身のペースでおこなう。更なる高みを目指す」と素敵な笑顔でお話されていました。

目標を達成できると自信がつき、より前向きな気持ちで生活できる活力にもなります。地域包括診療では、患者さんに合わせた目標の達成に向けてこれからもお手伝いしていきます。ご希望の方は、お声がけください。

2024年8月15日完走





訪問診療同行看護師とはどのような役割？

訪問診療同行看護師：川端 早苗

はじめまして。2024年11月より訪問診療チームの一員となりました訪問診療同行看護師の川端早苗と申します。訪問診療同行看護師という言葉はあまり聞きなれないと思います。どのような仕事をしているのか紹介したいと思います。

診療の補助

訪問診療同行看護師は、訪問診療の担当医に同行し、血圧を測る、全身状態のチェック、内服の状態の確認、定期的な注射薬の投与、採血などの必要な処置を行います。

多職種との連携

訪問看護師やケアマネジャー、ヘルパーなど、他の医療・介護従事者と連携し、患者さんの療養のサポートをします。

情報収集・伝達

患者さんの状態やご家族のニーズを把握し、医師や他の医療・介護従事者に伝達します。

患者・家族とのコミュニケーション

患者さんやご家族の不安や悩みに寄り添い、安心して療養生活を送れるようサポートします。健康管理や日常生活に関するアドバイスも行います。

日々の小さな変化に気づけるよう、丁寧に対応することを大切にしています。お困りごとやわからないことがあれば、一緒に解決していきたいと思います。ご不安なことや心配なことがございましたら、お気軽に何でもお話しください。

愛仁会しんあいクリニックで介護の相談をしています

高槻病院 医療福祉相談科科长：西尾 怜

医療ソーシャルワーカーという職業をご存じでしょうか。聞きなれない方が多いと思います。医療ソーシャルワーカーは、医療機関で働く福祉の専門職で、病気に伴って起こる生活上の問題について患者さん、ご家族の相談にのっています。

相談内容の例

- ・介護保険制度などの社会保障制度について知りたい。
- ・身体に不自由があるため、自宅で生活できるか心配。
- ・介護施設に入るとどれくらい費用がかかるのだろう。

また医療ソーシャルワーカーはクリニックと、患者さんを取りまく関係機関を繋ぐ窓口でもあります。訪問看護師、ケアマネジャー、福祉施設、行政等と連絡を取り合い、安心して療養できる環境を整えるお手伝いをしています。患者さん、ご家族により良い生活を送っていただくために必要なことを一緒に考えて参ります。プライバシーは厳守いたします。何か気がかりなことがありましたら、当院の看護師にお声かけ下さい。

介護相談 日時：毎週水曜日9時半～12時（予約制）

場所：愛仁会しんあいクリニック

